

きたきた通信

No. 19

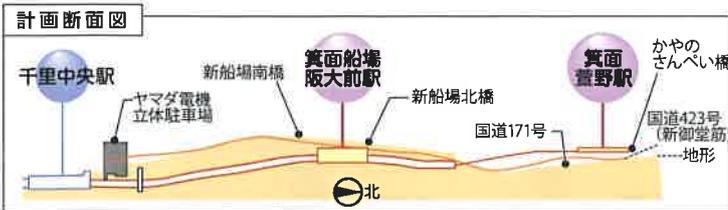


北大阪急行線 延伸工事中!

北大阪急行線を現在の千里中央駅から北へ2.5km延伸し、新駅を2つ作る“北大阪急行線延伸事業”は、平成28年3月、関係4者により基本協定を締結しました。同年12月には工事に着手しています。



北大阪急行線は地下鉄御堂筋線に直接乗り入れるため、箕面市から新大阪・梅田・なんばなど大阪都心に乗り換えなしでダイレクトアクセスが可能になります。緑豊かな住宅都市・箕面に至極の利便性が加わり、まちの魅力がさらにアップします!



開業目標2020年度!



開業に向けて工事が進捗!

平成32年度(2020年度)の開業を目標に、平成28年(2016年度)に準備工事を始め、同年12月に鉄道本体工事に着手しました。現在、箕面市が施工する箕面萱野駅から箕面船場阪大前駅までの各区間において、同時並行で複数の工事を進めています。今後は、箕面市施工の工事と並行して、北大阪急行電鉄(株)により、千里中央駅から箕面船場阪大前駅間のトンネル工事(シールド)や、レール(軌道)敷設や電気工事、駅舎の建築などを行います。



	平成28年~30年度	平成31年度	平成32年度
Section 1 箕面萱野駅 高架区間 ●工事用スペースを確保する ●基礎杭をつくる ●橋脚をつくる ●橋脚をつくる ●線路をひく ●駅舎をつくる ●道路を復旧する 完成			
Section 2 線路部 高架区間 ●工事用スペースを確保する ●仮の川に切り替える ●基礎杭をつくる ●橋脚をつくる ●橋脚をつくる ●線路をひく ●千里川を復旧する ●道路を復旧する 完成			
Section 3 箕面船場阪大前駅 開削区間 ●工事用スペースを確保する ●土留め壁をつくる ●鉄板を敷く ●土を掘る ●土を掘る ●土を掘る ●土を埋める ●出入口をつくる ●道路を復旧する ●線路をひく ●駅舎をつくる 完成			
Section 4 線路部 シールドトンネル区間 ●中間換気所をつくる ●シールドマシンを搬入する ●千里中央に向かって掘り進む ●路線をひく ●電気設備などを整備する。 完成			

Topics 新たな駅名が決まりました!

平成29年12月1日から平成30年1月31日まで市民等へ駅名を公募したところ、1,435件の応募をいただきました。この結果をふまえて学識経験者や地域の方々などで構成する「北大阪急行線延伸線駅名検討会議」で検討を行い、箕面市より平成30年6月に北大阪急行電鉄(株)に提案しました。このたび、北大阪急行電鉄(株)より国へ届け出が行われ、新たな駅名が次のとおり決定しました。

- 箕面萱野駅**
●みのおかやの
- 箕面船場阪大前駅**
●みのおせんばほんだいまえ



Section 1 箕面萱野駅 高架区間

箕面萱野駅の駅舎をつくるために、地中に基礎杭を打ち込んでいます。

Section 2 線路部 高架区間

工事用のスペースを確保するために、千里川を仮の川に切り替えています。

Section 3 箕面船場阪大前駅 開削区間

箕面船場阪大前駅の駅舎をつくるために、土を掘っています。

Section 4 線路部 シールドトンネル区間

※写真はイメージです
箕面船場阪大前駅~千里中央駅間のシールドトンネルをつくるために、シールドマシンを使って土を掘ります。

新駅周辺も、まち全体も利便性がアップ!

箕面船場阪大前駅

新たな「文化とビジネスの拠点」として、北大阪急行線延伸に伴い新設される箕面船場阪大前駅周辺のまちづくりを進めています。

駅北側出入口

新船場北橋の東側に出入口ができます。

箕面船場阪大前駅

地下駅で、地下3階がプラットフォームです。また、駅舎には、機械式の駐輪場を整備します。

歩行者デッキ

新御堂筋をまたぐ幅6m程度の歩行者デッキを設置し、西側からの利用者の利便性を確保します。

駅南側メイン出入口

歩行者デッキに接続し、船場の玄関口となります。

駅前広場

芝生のある駅前広場は、気軽にイベントにも利用できます。

地上6階、地下1階の複合公共施設

文化ホール、図書館、生涯学習センター、駐車場が一体となった複合公共施設的设计業務に着手。今後、平成31年度からの着工、平成33年4月のオープンをめざします。

※各施設の名称は仮称です。

6F 生涯学習センター



4~5F 文化ホール

- 大ホール (1401席)
- 小ホール (300席)



図書館



B1F 駐車場

- 普通車116台
- 自動二輪車86台

大阪大学箕面キャンパス
平成33年4月の開校に向けて、大阪大学が校舎及び学生寮を整備します。

メインデッキ (地区内デッキ)
駅前の施設にアクセスするメインストリートを設置。デッキの下には駐輪場を整備します。

箕面萱野駅

箕面萱野駅は2階建てで、2階がプラットフォームになり、かやの中央の賑わいの中に接続します。

バスターミナル・タクシー乗り場・駐輪場を整備!

新たにバスターミナルやタクシー乗り場、地下駐輪場を整備します。さらに、バス路線の再編により新駅を中心とする充実した市内交通となります。

鉄道延伸後も、萱野地域の豊かな田園風景を守り育てます!

新駅ができる萱野地域は、市街地に貴重な農地が残る緑豊かなエリアです。箕面市では、鉄道延伸後も、山なみとまちなかの緑を大切にきた箕面を象徴するまちとして、この萱野地域の「身近な緑」を守り育てていく方針です。

集客力のある施設を整備!

バス乗り場の上空を立体利用して「子育て」を核とした新しい施設を作り、まちの魅力をいっそう引き出します。



新しい都市計画道路を整備!

周辺の交通渋滞や住宅地の通り抜けなどを抑制するため、萱野東西線及び芝如意谷線の整備をします。



バス路線が再編され、東西の移動がスムーズに!

バス路線は主に「駅と駅」「住宅街と駅」を結ぶため、延伸により新駅を中心としたルートが再編されます。市街地の真ん中に駅ができることにより、東西方向の移動利便性が格段に良くなります。

現在
千里中央駅・北千里駅を中心とした現在のバスルート



再編後
新駅を中心とした市内交通が充実したバスルート



延伸によるバス路線再編のイメージ

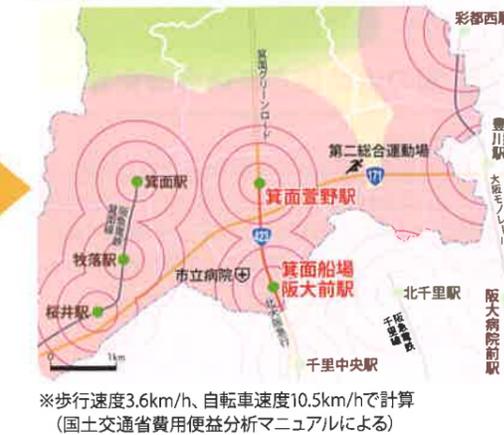
駅まで徒歩・自転車圏が増える!

延伸により、市街地の真ん中に駅が2つできて、駅まで徒歩・自転車で行けるエリアが大幅に増え、市街地の大部分が「駅まで徒歩・自転車圏」になります。

これまで



延伸後は



延伸による徒歩・自転車圏の広がりイメージ

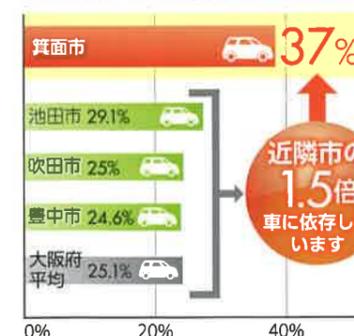
箕面市は自動車依存度が近隣市の1.5倍

箕面市は、市街地が東西に細長いのに鉄道が西部地域にしかなく、東西方向の移動も不便なため、自動車依存度が近隣市に比べて高くなっています。

鉄道延伸で、高齢になっても暮らしやすいまちへ

鉄道とバスの両方が便利になることで自動車への依存度が下がり、高齢のかたも、子どもたちも、誰もが安全で暮らしやすいまちになります。

近隣市との自動車依存度の比較



箕面市内の地域別自動車依存度



延伸がもたらす広域効果 鉄道延伸の効果は、大阪全体にも。

北大阪急行の延伸は 広域的な効果を生む

北大阪急行線の延伸は、約2.5kmの短い距離ですが、北大阪エリア全体の活性化、大阪全体の鉄道ネットワークの形成など、広域的な効果を生む事業として、国と大阪府の計画等に沿って進められています。

北大阪急行線の延伸が位置付けられた 国・大阪府の計画等

国の運輸政策審議会答申第10号

平成元年
国の運輸政策審議会答申第10号（「大阪圏における高速鉄道を中心とする交通網の整備に関する基本計画について」）において、「北大阪急行南北線の延伸線 千里中央～箕面中部」が「目標年次（西暦2005年）までに整備に着手することが適当である区間」と位置付けられました。

国の近畿地方交通審議会答申8号

平成16年
国の近畿地方交通審議会答申第8号（「近畿圏における望ましい交通のあり方について」）において、「京阪神圏において、中長期的に望まれる鉄道ネットワークを構成する新たな路線」として、「北大阪急行南北線延伸 千里中央～箕面船場～新箕面2.5km」が位置付けられました。

「ランドデザイン・大阪」

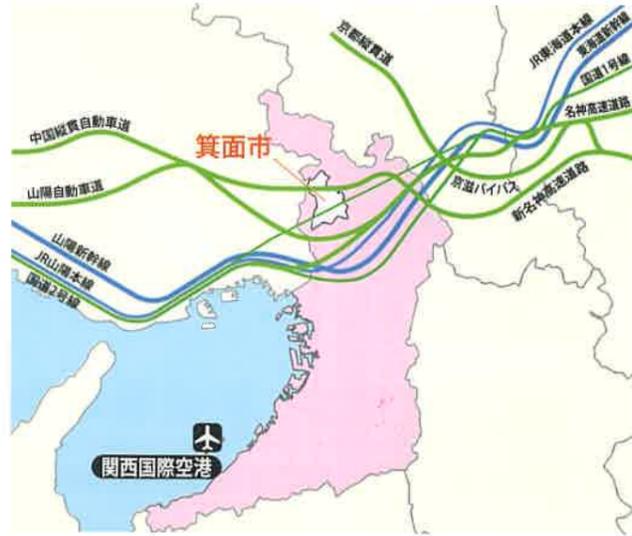
平成24年
変化し躍動する大阪の今後の方向性と、大都市・大阪の都市空間の姿を示した「ランドデザイン・大阪」（大阪府市統合本部）中、「鉄道ネットワークの充実」の項において、北大阪地域と大阪都心との直結を図る施策として「北急延伸」が位置付けられています。

大阪府「公共交通戦略」

平成26年
大阪府の都市としての魅力向上や府民の暮らしの充実を図る公共交通に関する取り組みの方向性を明示した「公共交通戦略」において、整備について個別の検討に入る路線の一つとして、北大阪急行線の延伸が位置付けられています。

大阪の南北軸の強化

南北に長い大阪は、新幹線や名神・新名神高速道路などの主要な「国土軸」と北大阪地域で接しています。北大阪急行線延伸により大阪の南北軸が強化されることで大阪全体の活性化につながるとともに、北大阪地域は関西北部から関西国際空港へのダイレクト輸送の発火点になります。



新御堂筋の渋滞を緩和

平成29年度に開通した新名神高速道路は、混雑する名神高速道路・中国自動車道を多重化し、東西国土軸を貫く主要ルートの一つとして大きな流れを形成しています。多重化される神戸～高槻間には「宝塚北SAスマート」「川西IC」「箕面とどろみIC」「茨木千提寺IC」の4つのインターチェンジができましたが、このうち大阪都心への広域アクセス道路に接続しているのは「箕面とどろみIC」だけであり、箕面グリーンロードから大阪都心に向けて大きな物流の動きが生まれます。



一方、新御堂筋(国道423号)は、現在でも大阪府内ワースト2位の慢性的な渋滞が発生しており、広域アクセスのボトルネックとなります。



北大阪エリア全体の発展をめざして

各駅が機能分担した個性あるまちづくり
それぞれの駅周辺が、地域性や歴史を踏まえた個性あるまちづくりを進め、機能分担していくことで、エリア全体の活性化が期待されます。



北大阪急行線の延伸は、まちづくりと都市交通の再編により、北大阪エリア全体が活気づきかけになります。

広域的な都市交通の再編

北大阪急行線の延伸を契機に、新名神高速道路やEXPO CITYにできたエンターテインメント施設からの新たな交通需要や、千里中央周辺の交通集中への対応が図られます。

- 1 既存バス路線の再編**
千里中央に集中する路線バス・高速バスなどの一部を箕面萱野駅へシフトし、鉄道の利用促進と合わせて、新御堂筋の渋滞軽減、千里中央の交通施設機能の再編を図る
- 2 広域パークアンドライド**
箕面萱野駅において広域パークアンドライドを展開し、鉄道の利用促進を行うことにより、北大阪全体の交通渋滞の緩和を図る
- 3 駅周辺の交通対策**
 - 千里中央の交通動線の再編・駐車場の再配置
 - 箕面船場阪大前駅への歩行者動線の確保と自動車交通対策
 - 箕面萱野駅の新たな交通施設整備と路線バス再編に合わせた公共交通の利用促進

鉄道で渋滞を緩和

北大阪急行線の延伸は、「人は鉄道」「物流は国道」の棲み分けに貢献し、新御堂筋(国道423号)の渋滞を緩和します。

パークアンドライドによる 渋滞緩和のイメージ



高い経済波及効果!

延伸線は、1日に約45,000人が乗降すると予測されています〔箕面萱野駅の利用者約14,000人、箕面船場阪大前駅の利用者約8,500人で、乗降人数は駅利用者×2（往復分）で算出。（鉄道事業者の需要予測による）〕。また、さまざまな経済波及効果も期待できます。



※経済波及効果については平成26年2月試算による

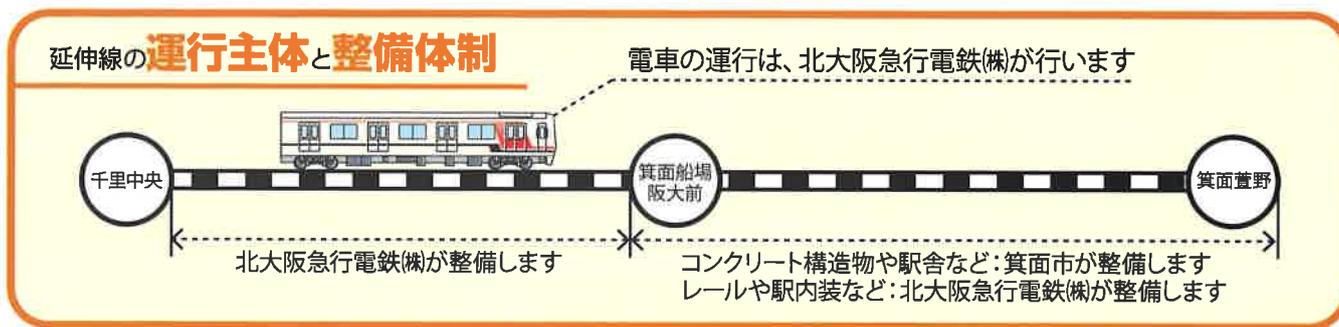
市の負担は“北急貯金”と競艇収益金で賄います

現時点で想定されている延伸の事業費は650億円（建設費600億円、車両費50億円）で、そのうち箕面市の負担は170億円です。



箕面市の負担想定額170億円
 “北急貯金”と競艇収益金のみで賄います

市の負担想定額170億円は、これまで貯めてきた北急延伸基金と、競艇事業からの収益金のみで賄うことができる見通しです。市は、この財源ルールを条例（箕面市財政基本条例）に定め、ずっと守り続けていきます。



市民の皆さまの延伸実現への熱い思いが支えになります！

●寄付のお願い

安全で快適な暮らしを支える鉄道延伸事業を応援していただきたく、賛同いただける皆さまからの寄付をお願い申し上げます。インターネットやコンビニからでも寄付ができます。

なお、5,000円以上のご寄付をいただいた場合は、税控除を受けることができます。

詳しくは

●賛助会員募集！

北大阪急行線延伸推進会議では、北急延伸実現に向けて国や関係者などに働きかけを行っています。

賛同いただける地元自治会など、多くの皆さまに「賛助会員」になっていただきますようお願い申し上げます。

ご賛同いただける団体等ございましたら、推進会議（ページ下お問い合わせ先）までご連絡ください。



いつでも説明に伺います

10人程度集まっていれば、計画の内容や現在の進捗状況など、出張して説明させていただきます！お気軽にお問い合わせください。（ページ下お問い合わせ先まで）

北大阪急行線延伸推進会議（構成メンバー）

平成30年6月末現在

構成員 箕面市、箕面商工会議所、大阪北部農業協同組合、大阪船場繊維卸商団地協同組合

顧問 地元選出府議会議員、市議会（議長・副議長・交通対策特別委員会委員長・同副委員長）

オブザーバー 大阪府

支援団体 豊能町、能勢町、川西市、篠山市、猪名川町、亀岡市、南丹市、京丹波町

賛助会員 かやの中央まち育て協議会、稻西自治会、小野原自治連合会、宮崎自治会、若宮自治会、神楽自治会、岩戸自治会、大西自治会、日の丸自治会、大東自治会、日の出自治会、粟生間谷地区、奥自治会、川合自治会、中村自治会、山之口自治会、粟生新家自治会、粟生外院自治会、北浦自治会、芝自治会、今宮自治会、西宿自治会、今宮南自治会、如意谷第2自治会、箕面如意谷住宅自治会、今宮東自治会、白鳥自治会、石丸自治会、唐池公園地区自治会、今宮コミュニティクラブ、箕面東自治会、メゾン箕面青松園前自治会、西小路第三自治会、坊島泉自治会、新生自治会、坊島自治会、上止々呂美自治会、船場西地区連合自治会、西宿二丁目自治会、(一社)箕面青年会議所、箕面ライオンズクラブ、箕面船場ライオンズクラブ、箕面ロータリークラブ、箕面千里中央ロータリークラブ、箕面FMまちそだて(株)、箕面市観光協会、(公財)箕面市メイプル文化財団、(公財)箕面市国際交流協会、(一社)大阪府宅地建物取引業協会北摂支部、箕面測量設計協会、箕面都市開発(株)、緑遊新都心(株)、東急不動産(株)、ウィル包装(株)、大和ハウス工業(株)北摂支店、弘伸商事(株)、(株)シュウロウライフ、たんぼの綿毛の会、箕楽会、箕面市建設業協同組合、箕面市管工事業協同組合、大阪大学外国語学部、聖母被昇天学院、大阪青山大学・短期大学、梅花女子大学・短期大学部、関西大倉中学校・高等学校、追手門学院、早稲田摂陵中学校・高等学校

お問い合わせ

北大阪急行線延伸推進会議（箕面市 地域創造部 鉄道延伸室）

〒562-0003 大阪府箕面市西小路4丁目6番1号 TEL:072-723-2121 (代) FAX:072-722-7655